

「ぐんま昆虫の森みらいプロジェクト」基本構想の策定について

ぐんま昆虫の森では、開園20周年を迎えたことを契機として、100年先でも全国の手本となり、県民や来園者の方々に愛され、必要とされる施設を目指し「ぐんま昆虫の森みらいプロジェクト」を立ち上げました。

令和7年度は、外部有識者による検討委員会を設置し、検討を進めてまいりましたが、今般、新たな施設のリニューアルの方向性を示す基本構想を策定いたしましたので公表します。

なお、具体的なリニューアル内容については、令和8年度に策定する基本計画において検討してまいります。

1 基本構想の概要

①新基本理念

里山の自然の中で動植物とじかに「ふれあう」ことで、 自然に学び、生命に共感する心を育む	Feel !
実体験を通じて人・自然・生きものの関わりに理解を深め、 自然に配慮した生活・行動がとれる人を育む	Try !
園内の生物多様性を保全し、 群馬県のネイチャーポジティブの実現に寄与する	Act !

来園者に身近なものとして理解していただく
ため、わかりやすいキャッチコピーを設定

②リニューアルコンセプト

自然とふれあう実体験が、環境活動へつながり、想いが地域へ広がる

広げよう、感動の「わ！」、共感の「輪」

2 外部有識者検討委員会委員の一覧

氏名	所属等
荻野目 洋子	アーティスト
小竹 裕人	群馬大学情報学部教授
五箇 公一	国立環境研究所特命研究員
高松 エイプリル	ぐんま国際アカデミー教員
遠山 昌子	赤城フーズ(株)代表取締役社長
橋本 薫	(一社)前橋まちなかエージェンシー代表理事
丸山 宗利	九州大学総合研究博物館准教授

(50音順、敬称略)

3 今後の対応について

令和8年度は、基本構想を踏まえ、具体的なリニューアル内容を検討する「基本計画」を策定予定です。

※資料掲載場所 URL : <https://www.pref.gunma.jp/page/742065.html>